

中野の区議会だより

No. 280 令和6年(2024年)4月26日

編集・発行／中野区議会

〒164-8501 中野区中野4-8-1
 (区議会事務局) 電話03-3228-5585 FAX03-3228-5693
 (中野区役所) 電話03-3389-1111 (代表)
 Eメール kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp
 ホームページ https://kugikai-nakano.jp/



新庁舎移転に当たり閉庁予定の現中野区役所本庁舎



現中野区議会棟正面玄関



中野北口十字路商店会主催
第6回さくらフォトコンテスト グランプリ作品

第1回 定例会

令和6年度予算を可決

一般会計当初予算は2004億3700万円 前年度比2・5%増

区議会は第1回定例会で、令和6年度予算を原案どおり可決しました。また、「令和5年度中野区一般会計補正予算」などの区長提出48議案及び、議員提出6議案を可決し、教育委員会教育長の任命に同意しました。

第1回定例会は2月9日から3月21日まで開かれました。

2月9日に区長の所信表明を行い、2月14日から3日間、24人の議員が区政課題について一般質問を行いました。

この定例会では、令和5年度補正予算、令和6年度予算など、計48件の区長提出議案を審議しました。そのうち、38件を全会一致で、10件を賛成多数で可決しました。

また、7件の議員提出議案を審議し、そのうち5件を全会一致で、1件を賛成多数で可決し、1件を否決しました。

陳情については、1件を採択し、2件を不採択、2件を継続審査としました。このほか、教育委員会教

育長に田代 雅規(たしろまさのり)氏を任命する提案に同意しました。

予算審議の状況

令和6年度の一般会計、用地特別会計、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計の各会計当初予算案は、全議員を構成員とする予算特別委員会に付託されました。

予算特別委員会では、はじめに、24人の委員が予算全体の総括質疑を行った後、総務、区民、厚生、建設、子ども文教の5つの分科会で分野ごとに審査を行い、その後、全体会で採決を行いました。

3月7日の本会議では、委員会での審査経過を報告した後、採決を行いました。予算の審議にあたり、次の議員が討論を行いました。



選挙管理委員 決まる

区議会は、2月9日の本会議で、3月2日任期満了の選挙管理委員及び同補充員の選挙を行い、次の方々を選出しました。任期は令和10年3月2日までです。

◆選挙管理委員◆

岡本 勇夫(おかもと いさお)
 北原 奉昭(きたはら ともあき)
 鈴木 めゆ(すずき めゆ)
 能津 恵子(のづ けいこ)

◆選挙管理委員補充員◆

北川 俊文(きたがわ としふみ)
 梁川 妙子(やながわ たえこ)
 古蘭 成子(ふるのぞの せいこ)
 小泉 一成(こいずみ かずしげ)

令和6年度 各会計予算額

(対前年度伸び率)

■一般会計	2,004億3,700万円	(2.5%)
■用地特別会計	14億9,900万円	(△82.9%)
■国民健康保険事業特別会計	350億8,400万円	(△2.7%)
■後期高齢者医療特別会計	81億6,200万円	(3.0%)
■介護保険特別会計	252億3,500万円	(3.2%)

◆一般会計

◆賛成討論

細野かよこ (立国無)
 加藤 たくま (自民)
 久保 りか (公明)
 いさ 哲郎 (共産)
 大沢ひろゆき (都フア)
 石坂 わたる (無所属)
 ◆反対討論
 むとう 有子 (無所属)
 吉田 康一郎 (無所属)

◆国民健康保険事業特別会計

◆反対討論

いさ 哲郎 (共産)
 石坂 わたる (無所属)
 ◆賛成討論
 石坂 わたる (無所属)

主な掲載記事

区政をただす	2～5面
予算を問う	6～9面
予算に対する各会派の見解	10面
可決した議案	11面
可決した意見書	12面
陳情の審議結果	12面

第1回定例会

区政をただす

一般質問

令和6年能登半島地震を

教訓とした防災対策を



立憲国民ネット・無所属議員団 森 たくゆき

①被災自治体のニーズがある限り支援を続け、その経験を区の防災政策に活かしてはどうか。②啓発的な意味合いを込め、簡易トイレの区民への配布に取り組んでどうか。③ペットの同伴避難について、どのように考えているか。④ペット用品寄付の受付体制も整備してはどうか。⑤インターネット上のデマへの対策を検討すべきではないか。

①被災自治体のニーズがある限り支援を続け、その経験を区の防災政策に活かしてはどうか。②啓発的な意味合いを込め、簡易トイレの区民への配布に取り組んでどうか。③ペットの同伴避難について、どのように考えているか。④ペット用品寄付の受付体制も整備してはどうか。⑤インターネット上のデマへの対策を検討すべきではないか。

①物価高騰等の影響を区だけが被ることのないよう、事業者との厳しい交渉を求めたが、その成果は。②中野サンプラザのコンサートで使われてきたピアノについて、その価値にふさわしい活用ができる方策を考えてはどうか。

①できる限りの協力を続けていきたい。職員の被災地での経験を、区の災害対応に活かすとともに、研修等で周知を図っていく。②今後、備蓄数や品目、配布方法について再検討していく。③獣医師会や自主防災組織と協議していく。④令和6年度策

①当面建て替え予定のない学校の環境改善の計画について、全体像を明らかにすべきと考えるかどうか。②小学校の不登校支援も、可能な限り対応を進めてほしいと思うかどうか。③仮校舎通学時の登下校見守りシステムの導入を検討してもらいたいかどうか。

①今後見直す小中学校施設整備計画の改定に合わせ、明らかにする予定である。②校内別室の設置や支援員の配置に向けて、検討・調整しているところである。③対応を考えていきたい。

震災・防災対策を見直せ

公明党議員団 小林 ぜんいち



①能登半島地震と同規模の地震が発生した場合、初動態勢や被害想定等の検証は行ったのか。②災害時に近隣住民の一時の避難先となる地域貢献避難可能施設を設けてはどうか。

①区民サービスをどのように向上させられたか、事務の効率化がどれだけ図れたか効果検証していきたい。②PDCAサイクルにより対応を図っていく。

①財政的に歳入の増ばかりで、歳出では減が見られず、むしろ前年度を上回る予算である。現下は、基金に積み立てる時期なのか。②繰入金と公債費に頼らざるを得ない予算編成に問題はないのか。

①定額減税の影響もあり、一部の基金には積み立てができていない。②新庁舎移転や新たな行政需要等への対応を図るため、基金や起債を活用し予算編成を行った。

①窓口サービスの向上などデジタル投資に伴うランニングコストの増加に対し、人件費等の経費削減と成果報告をどのように示すのか。②新庁舎移転にかかわる評価は、DXの評価を新庁舎移転全体について別建てですべきではないか。

①区民サービスをどのように向上させられたか、事務の効率化がどれだけ図れたか効果検証していきたい。②PDCAサイクルにより対応を図っていく。

不登校には、起立性調節障害と診断される児童・生徒がいる。①児童・生徒、家族への対応は。②理解促進のため、教職員や保護者向けに学習会を実施してはどうか。

①遅刻や欠席が増えたり体調不良が続く場合は、起立性調節障害の可能性も含めて、保護者に丁寧に説明している。学習については状況に応じ、一人ひとりに合わせた支援を行っている。②今後、医師等を講師として招聘した研修について検討していく。

新庁舎へ移転後も

日本共産党議員団 浦野 さとみ



庁舎正面に掲げる「憲法を生かそう ぐらしに 中野のまちに」と記した横断幕は、新庁舎南正面に掲示し、平和行政への姿勢を示すべきではないか。

①普通教室等の不足、その対応に伴う校庭面積の狭小化、各行事への影響、通学距離や安全性の問題など、表面化している問題の検証は不可欠である。同時に子ども達や保護者、教職員の声も十分に聴き、行政の目線だけではない検証をすべきでは。②白桜小の児童にもスクールバス等の対応を検討すべきでは。③中野駅周辺再開発に伴う人口増加で、

世田谷区は外出中に一休みできる場を増やすため「世田谷区路上ベンチ等設置指針」を策定した。中野区都市計画マスタープランで、誰でも歩きやすく気軽に座れる場所としたいのは一つの観点では。

①普通教室等の不足、その対応に伴う校庭面積の狭小化、各行事への影響、通学距離や安全性の問題など、表面化している問題の検証は不可欠である。同時に子ども達や保護者、教職員の声も十分に聴き、行政の目線だけではない検証をすべきでは。②白桜小の児童にもスクールバス等の対応を検討すべきでは。③中野駅周辺再開発に伴う人口増加で、

中野駅北口の

都民ファーストの会中野区議員団 内野 大三郎



客引きを取り締まるための条例の制定前に、中野駅北口違法風俗徹底排除宣言を発売し、「違法に強い町、中野」を世間に知らしめてはどうか。

①都の取り組みを注視し必要な連携を図ること、適切な樹木管理に生かせるよう取り組んでいく。②今後研究していく。

東京グリーンビズを進めよ

①都と情報交換を積極的に行い、整備を進めている樹木台帳を樹木管理に生かしてはどうか。②河川への雨水の流入を抑えるために、道路の植樹帯を活用するなどの取り組み

災害時に生活のサポートになる、内階段の手すりの設置助成を実施している「東京とどまるマンション」の取り組みを「層普及させてはどうか。③今後、マンション防災マニュアルを活用するなど、更なる広報の充実を図っていく。

「ココロ・カラダ踊るまち

自由民主党議員団 加藤 たくま



益踊りギネス世界記録挑戦、なかの東北絆まつり、中野チャンプルーフエスタ等、踊りに溢れる中野区を「ココロ・カラダ踊るまち中野(仮)」としてブランディングしては

区立中学校の現場ではダンスのニーズが高いが、ダンス部は一つもない。部活動の地域移行のモデルケースとして

野方以西連続立体交差事業の構造形式の早期結論を

横断施設整備には、西武新宿線野方以西を高架化、地下化いずれかにするか結論が必要である。中野区は、二年

区議会各会派のEメールアドレス

- 立憲・国民・ネット・無所属議員団 rikkenakano@gmail.com
自由民主党議員団 office@njp.gr.jp
公明党議員団 netnakano@gmail.com
日本共産党議員団 mail@jcpnakanoku.net
都民ファーストの会中野区議員団 tomin1st.nakano@gmail.com



NAKANNOサンプラザシテイ 完成までの経済対策を問う

立憲・国民ネット・無所属議員団 杉山 司



①施行予定者に対し、サイバー上で興行できるホールを実現するよう要望しては。②区民が小さなイベントを生み出せるような支援が必要では。③イベントを区外に告知できる仕組みが必要ではないか。

区長 ①新しい拠点施設やホールの期待醸成に資する取り組みを要請していきたい。

②新庁舎1階イベントスペース等を利用し、マッチングなどの後方支援に更に努めたい。

③新たにSNSによる情報発信を行っていきたい。

区内のクリエイターに 作品発表の場を

実施予定のショートフィルムコンテスト以外に、絵画・フォト・グラフィティアート等のコンテストを実施しては。

区長 コンテストの実施結果等を踏まえ、検討したい。

中野駅周辺まちづくりで創出 された空地・空間を活用せよ

①創出される空地について、にぎわい創出の目的であれば、

区民の安全・安心を守る 災害に強いまちを目指せ

自由民主党議員団 伊藤 正信



元日に発生した能登半島地震で亡くなられた方のほとんどが、家屋倒壊によるものである。区内全域が対象となった木造住宅建替え等助成の方が、耐震補強工事助成よりも災害に強いまちづくりに繋がると考えるが、区の見解は。

区長 新たに建物を建築する方が耐震化・不燃化促進に繋がる一方、建て替えまで考えていない場合でも相談でき、結果的に建替え助成に繋がる場合もあるため、耐震補強工事助成も効果的と考える。

地域の理解を得た 鍋橋区民活動センター整備を

地下1階・地上5階の地域自治活動の拠点として、地域活動室や集会室、高齢者会館等の機能を備えた施設となる。基本計画策定から完成までの地域との意見交換会を含めた今後のスケジュールは。

区長 令和6年度の設計に向けてスケジュールの精査をしており、本定例会で報告予定の基本計画で示す。意見交換会は、適宜実施していく。

自由なイベントの開催を許可すべきでは。②空間そのものを資源として捉え、マネジメントする仕掛けを検討しては。

区長 ①区が空間活用に係る制度化に向けて検討を進めていく予定である。②中野駅周辺エリアマネジメントにおいて、情報共有を図り、技術的に可能か検証したい。

デジタル地域通貨の活用 について問う

①新中野サンプラザ完成までキャンペーンを実施しては。②サービスエリアごとに分けられる機能を組み込んだキャンペーンを実施していきたい。

区長 ①効果的なキャンペーンを実施しては。②使用可能店舗を設定できることを条件として事業者を募集する予定である。

震災・防災対策の充実を図れ

公明党議員団 甲田 ゆり子



①開設訓練が十分でない中、避難所では受付から混乱が予想される。二次元コードを活用し、避難所への入所や退所をリアルタイムに把握できるシステムの導入を検討しては。

②防災行政無線の情報について中野区公式LINEで見られるように情報発信方法を改善しては。③街頭消火器には地域の避難所名を記載しているが、避難経路の情報も必要である。街頭消火器格納箱等に二次元コードを貼付し、避難所の位置等を取得できるようにしては。④地震が発生した際、防災機能を発揮できるように、新庁舎へ移転後早期に防災訓練を実施すべきでは。

区長 ①先進事例を参考

終活支援の相談窓口設置を

終活支援をしている民間事業者との橋渡しを行政が行うことにより、区民が安心して利用することができる。先進自治体の事例を参考に、終活支援の相談窓口を設置しては。

区長 既存の相談窓口における支援の充実とともに、他の自治体の取り組みを参考にしながら、終活支援の取り組みを進めていく。

障害者の緊急時支援体制を 強化せよ

障害者の緊急時の医療・介護の受け皿は、非常に不足している。区内の短期入所施設等の現状と課題に対する区の認識は。②緊急時に支援者の配置調整や関係機関との連携を行う支援は、新型コロナウイルスの5類移行後も必要であり、積極的な検討をすべきと考えるがどうか。

区長 ①今後、短期入所については、やよい荘等の運営を予定しているが、更なる充実が必要と考えている。②グループホームなど、拠点における対応を進めるとともに、医療機関も含め課題を共有し、緊急時の支援体制について検討していく。

不登校の児童・生徒に 寄り添った支援を

日本共産党議員団 羽鳥 だいすけ



①不登校の子どもを持つ親の定期的な交流の場を作るべきでは。②不登校について子どもたち目線でのアンケートを実施しては。③フリースクールの利用支援を開始しては。保護者会を開催する。②様々な課題も想定されるため、実施方法を検討する。③他自治体の状況を踏まえ研究する。

教育長 ①今後、定期的に保護者会を開催する。②様々な課題も想定されるため、実施方法を検討する。③他自治体の状況を踏まえ研究する。

子育て世帯に適切な支援を

①区立学校在籍児童・生徒以外の家庭への給食費相当額

差別や偏見を生み出さない 学校環境を整備せよ

都民ファーストの会中野区議員団 黒沢 ゆか



中野特別支援学校と中野区をモデルとした、要望がなくとも小中学校に対してアウトリーチ型で統一的に支援に何う取り組みがスタートしている。令和5年度の活用状況は。

教育長 各校のニーズに応じた個別ケースへの相談や研修会の実施、校内の支援体制構築のための助言等を行った。

児童クラブ支援員の 処遇改善を図れ

今の時代に合う人件費基準による給与が、適切に現場で働く人達に支払われるよう、取り組むべきではないか。

区長 令和5年度は、国費を活用した賃金改善に取り組んだ。引き続き、都の動向

「区議会だより」は 各戸配布しています

区議会だよりは、各戸配布により区民のみなさまのお手元にお届けしています。また、区施設や駅の広報スタンドなどでも手に入れることができます。ご利用ください。
【問合せ】区議会事務局(電話03-3228-5585)

ご利用ください

●声の区議会だより

目の不自由な方のために、区議会だよりを朗読録音したCD・デジタル版CD「声の区議会だより」を発行しています。郵送により無料で貸し出します。利用をご希望の方は、区議会事務局(電話03-3228-5585)まで。視覚障害者の方へお知らせください。

スマホやタブレットで
なかの区議会だよりが読めます

マチイロ
マチを好きになるアプリ

(iOS用)

(アンドロイド端末用)

防災・災害対策の拡充を問う

立憲・国民ネット・無所属議員団 間 ひとみ



①区の持つ人的・物的資源を把握し、不足する資源を見積もり、戦略的に災害時に必要な協定の締結を進めるべきでは。②避難所外避難者の把握や支援についての課題認識は。③アプリやAIなどを導入し、避難所のDX推進を行うべきでは。④円滑な避難所運営を行うため、各地域の防災対策等の情報の可視化、情報発信・集約に向けた支援も重要である。モデルケースを確立してはどうか。⑤災害から乳幼児を守るため、産前・産後の時期の方を対象とした防災学習講座を実施しては。⑥各避難所における、乳幼児親子支援の担い手を育成するため、研修を実施しては。

区長

①効果的な災害協定を締結していきたい。②実態把握が難しく、正確な情報の早期伝達、物資の提供等に課題があると認識している。③先進的な事例を参考に研究したい。④情報の可視化等について、モデルエリアでの試行実施を検討していく。⑤検討していく。⑥情報収集に努め、避難所運営に反映したい。

若者政策の今後の展開を問う

①若者会議の提案を事業として実現していくため、提案スケジュールを見直すなど、事業の再構築が必要ではないか。②ハイティーン会議や若者会議において、活動費や調査費の予算化や、提案を実現

機能的かつ区民にわかりやすい組織編成をせよ

自由民主党議員団 高橋 ちあき



①どのような考え、思想のもと、組織編成を行っているのか。②防災危機管理官を非常勤の会計年度任用職員としたこと、防災危機管理担当部長が防災危機管理課長事務取扱として従事していることは、有事に対応できる体制となっているか不安である。体制の解消に手を付けてはどうか。③今後も増大するリスクなどを鑑み、危機管理に対応できる組織構造、人員体制となっているか、組織を見直してはどうか。④子ども教育部と教

区長

①提案を区政に反映していくため、新たな事業化に向けたスキームの検討を進めていきたい。②効果的な仕組みを検討していきたい。③区有施設を活用し、居場所事業の試行的実施を検討していきたい。

保育園入園手続きのスケジュール等の見直しを

他区を参考にし、加齢対象等入園の利用調整や、入園手続きのスケジュールについての見直しを行ってはどうか。区長 他区の実施状況等も踏まえて検討していく。

中野からインクルーシブな社会の実現を

立憲・国民ネット・無所属議員団 細野 かよこ



①中野区障害者計画案には初めて「人権モデル」の文言が記載された。人権モデルをどう捉え、施策にどのように反映させていくのか。②区が描くインクルーシブ社会とはどんな社会か。③子どもの権利条約意見表明権の原文は「Pinnions」ではなく「views」である。子どもの意見表明・参加に当たっては、年齢や特性を意識し「views」にも目を向け、耳を傾けては。区長 ①人は誰もが生まれる「人権モデル」の考え方を踏まえ、障がいのある人が自らの決定に基づき社会活動に参加し、自己実現が図れるよう、権利擁護、就労支援、障

区長

が児童支援等の施策について方向性を定めている。②適切な支援を受けながら、障がいのある人となりが、学校・職場・地域の中でもともに暮らし、支え合う共生社会であると考えている。③子どもの年齢や発達段階、特性を踏まえ、意見を聴くことが重要であり、手法について工夫していく。

ケアする人も支える中野へ

子ども家庭庁は、子ども・若者育成支援推進法の改定でヤングケアラー支援を法制化する考えである。この機会に、老々介護やダブルケア等すべてのケアラーへの支援を推進するため、条例を検討しては。区長 先行する他自治体

女性の視点を生かし災害対応力の強化を

を参考に、検討を進めていく。

防災に関する意思決定のプロセスに、女性の比率半数を実現する取り組みが必要では。区長 検討していく。

男女共同参画基本計画の第5次改定案を問う
女性支援法に基づく支援調整会議の記載があるが、DV防止連絡会と重複する委員もいると想定される。それぞれの会議体の役割、連携の在り方の明確化が必要ではないか。区長 新たに設置する支援調整会議は、DV防止連絡会の状況等も踏まえ、適切な役割等を明確にしていきたい。

区長

が児童支援等の施策について方向性を定めている。②適切な支援を受けながら、障がいのある人となりが、学校・職場・地域の中でもともに暮らし、支え合う共生社会であると考えている。③子どもの年齢や発達段階、特性を踏まえ、意見を聴くことが重要であり、手法について工夫していく。

区画街路第4号線沿道の活性化について問う

公明党議員団 南 かつひこ



中野区産業振興方針に、区画街路第4号線沿道の活性化を関連づける必要があると思うが、区の見解は。区長 検討中の中野区産業振興方針では「沼袋・区画街路第4号線の着実な用地取得と沿道のにぎわい創出に向けて、商店街振興を含めたまちづくりの担い手発掘」を示しており、ハードとソフトが連携した取り組みを実施する。区長 地元商店街等の地域の意見を聴きながら、ほこみち制度の活用など、国や都の制度等を効果的に活用し、活力・魅力がある歩行空間づくりに取り組みしていきたい。

鷺の杜小学校の児童に安全な通学路を

自由民主党議員団 武井 まさき



鷺の杜小学校に通う子どもの安全のため、通学路への横断施設の設置に向け、関係機関との協議を進めていく必要があると考えるがどうか。教育長 安全のために設置することが望ましいと考えており、引き続き協議を進める。

地域活動の活性化を問う
①区は地域団体を把握しているのか。②地域団体の相互の交流のため、把握しているのか。把握しているのか。教育長 次世代育成委員や団体情報を提供してはどうか。区長 ①地域で活動する

年間収入20億円のたばこ税を活用し分煙対策を強化せよ
自由民主党議員団 大内 しんじ
予定で調整している。

能登半島地震を問う
なかの東北絆まつりは現在でも「復興」のコンセプトを継承し開催されている。能登半島地震の復興状況等を伝える場として検討してはどうか。区長 今後、実行委員会と協議していく予定である。

教育長

安全のために設置することが望ましいと考えており、引き続き協議を進める。

教育長

予定で調整している。

5歳児健診を実施せよ

国は、補正予算で、「1か月児」及び「5歳児」健康診

査支援事業を新設するが、中野区でも、補正予算による支援の活用も視野に入れて、5歳児健診を実施すべきでは。区長 適宜、情報収集を行い、5歳児健診の方法や体制などの課題を整理しながら、検討を進めていく。

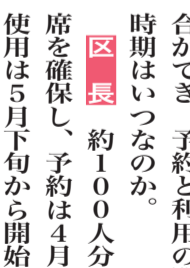
第七中学校改築に関して問う
①校庭は全て人工芝にする計画だが、ボールが弾まないことされるテニスの活動や花火大会、避難所開設時の防災かまどの使用に支障はないの

区長

安全のために設置することが望ましいと考えており、引き続き協議を進める。

教育長

予定で調整している。



区内事業者との災害協定を 活かし防災対策の充実を図れ

自由民主党議員団 市川 しんたろう



①区は大規模災害に備え、土木・建築等様々な団体と協定を締結している。これらの団体の事業者の中には、令和6年能登半島地震の被災地で活動した技術職の方もいる。そこで得た知見や経験は区の防災対策において貴重なものになりうることから、こうした技術職の経験を伺い、区の防災対策や現在締結している災害協定の更新に活かすべきではないか。②大規模災害発生後は、協定締結団体をはじめとした様々な業種の方が連携に向けて検討していく。

携し災害復旧にあたることになる。今後、被害想定シナリオを活用した上で、平時から各団体が災害対策の全体イメージを共有し、密接に連携できるような災害協定締結団体との連絡会を開催してはどうか。

区長 ①貴重な経験を伺い、区の防災対策に活かすと共に、災害協定の更新の際には今回の地震によって得られた教訓や、技術者の経験を踏まえ、適宜協定内容の見直しについても反映したい。②開催に向けて検討していく。

現存する未登録文化財を 積極的に登録・保存活用せよ

無所属 むつこ 有子



区には、山口文象が設計した中西利雄アトリエや、白井晟一が設計したアトリエ等が現存しており、素晴らしい作品が生み出され、中野の文化を育ててきた。新宿区には区立アトリエ記念館がある。美術館の無い区として、所有者の意向を尊重しつつ、アトリエの調査をし、文化財登録・保存活用の道を模索しては。

区長 調査し、検討する。

健康づくり健診の対象拡大 35歳から39歳が対象だが、10代・20代を対象とする区が13区ある。義務教育課程終了後や自営業等で健診の機会のない若者のために、対象年齢を引き下げ、拡大すべきではないか。

区長 直ちに拡大は考えないが、議論したい。

国民年金基金等のふるさと納税以上のメリットをPRせよ

無所属 石坂 わたる



ふるさと納税の返礼品より、国民年金基金やiDeCoの税控除の方がメリットが大きい場合がある。老後の備えとして、年金に上乘せができれば国民年金基金やiDeCoについて、幅広い周知をしては。

区長 老後の安心と可処分所得の向上という視点も盛り込み、情報提供に努めたい。

音声で文字化する機器の導入を検討せよ 聴覚障がい者や、発達障がい者等で視覚優位な人、日本語に不慣れな外国人等が、新庁舎会議室を利用、審議会を傍聴、意見交換会に参加するために、AIを用いた自動文字化・翻訳システム及びディスプレイを導入してはどうか。

区長 導入を検討したい。

遠足や修学旅行等への おやつ持参を認めよ

無所属 小宮山 たかし



区内の大多数の小中学校で遠足や修学旅行等のおやつ持参が認められていない。おやつとの交換によるアレルギー事故の予防が理由というが、それならば、おやつ持参ではなく、交換を禁止すれば済む話である。中野区の教育に自由と希望、そしておやつを取り戻すべきではないか。

副区長の選任を問う 国土交通省出身の副区長が約16年間、7名連続で続いているが、再開発だけが区の仕事ではない。将来的にどこかで区切りをつけて、新しい人材を登用すべきではないか。

区長 適宜適切な人材を副区長として選任していく。

育児支援政策の充実を

無所属 吉田 康一郎



①令和4年の合計特殊出生率と23区順位は。②独自の施策が必要では。③幼稚園の給食費も支援するべきでは。

区長 ①0・92と下がり22位であり、依然として低い。②他自治体の取り組み等を研究したい。③現時点で補助を行うことは予定していない。

ミサイル事態避難訓練を問う 今後も取り組みを進める必要があると考えるがどうか。

区長 国や他自治体等の動向を踏まえ、検討する。

子育て先進区実現に向けた パートナーシップを締結せよ

無所属 立石 りお



子育て先進区を目指す上で、子どもの居場所を開放してくれる企業や地域団体と連携を図るため、パートナーシップを結ぶのはどうか。

区長 地域の団体・民間企業等との連携強化に向けて、検討を進めていきたい。

庁舎移転スケジュールを問う 新たな取り組みに伴いオペレーションが大幅に変わる窓口部署の荷物の搬入を優先的に進め、準備時間を最大限確保できるように努めては。

区長 移転業務を短期間に実施することになるが、窓口業務等の区民サービスの継続・安定的な確保は重要と認識している。区民サービスや業務に支障が生じないように、万全の体制を整えていく。

物価高騰等の対策として 中小企業を支援せよ

無所属 斉藤 けいた



①他区の事例を参考にし、区独自の支援策が必要では。②デジタル地域通貨の成功の鍵は、大手キャッシュレスサービスとの差別化である。地域に役立つという動機付けを持たせることが良いと考えるがどうか。③「ハチペイ」の例から区でも今後、歳出規模が膨らむ懸念があるがどうか。

区長 ①借り換え融資の支援や経営力強化支援事業を検討しており、包括的な支援策を実施する考えである。②区の政策等を推進するコミュニケーションポイントとの連動が最大の違いであり、独自性を意識し運用したい。③財政状況を把握しつつ、歳入の確保をより図り、店舗に過度の負担とならないよう配慮した上で、手数料の徴収等に努めたい。

一酸化二窒素を削減する 取り組みを実施せよ

無所属 井関 源一



温室効果がある一酸化二窒素の削減に向けた取り組みを実施すべきではないか。

区長 電気自動車の普及や廃棄物の抑制等の取り組みが、一酸化二窒素の排出削減にも繋がっていくと考える。

区外への避難について問う 大規模災害時の区外への避難スキームを作成すべきでは。考えている。

区立小学校の理科室に写真を 理科室にノーベル化学賞日本人受賞者の写真を飾っては、本人受賞者の写真を飾っては、一律に決めるものではないと考えている。

中野区議会では、ペーパーレス化等の推進のため、タブレット型携帯端末等を使用しています。

中野区議会定例会 (一般質問)を テレビ放送しています

中野区議会では、J:COMチャンネル中野で、議会のテレビ放送を行っています。内容は、各議員の一般質問などの録画放送です。

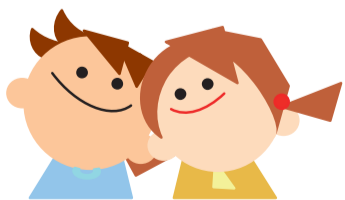
放送予定などは、決まり次第、中野区議会ホームページに掲載します。ぜひご覧ください。

本会議、 予算特別委員会を インターネットで ご覧いただけます

中野区議会のホームページから、本会議、予算特別委員会の様子をインターネットで録画配信しています。ぜひ、ご覧ください。

みんなでみてね 「わたしたちの 中野区議会」 キッズページ

中野区議会ホームページのキッズページでは、議会のしくみをわかりやすく説明しています。ホームページの「わたしたちの中野区議会」の中に掲載しています。どうぞご利用ください。



中野区議会
ホームページURL

<https://kugikai-nakano.jp/>

【問合せ】区議会事務局
(電話03-3228-5585)

総括質疑 予算特別委員会

予算特別委員会では、2月22日、26日、27日、28日の4日間、24人の委員が予算全般について質疑を行いました。

令和6年度

予算を問う



一般会計予算に対する付帯意見

- ・私立学校等保護者支援については、給食費相当額を現金給付にて実施されるよう執行方法を見直されたい。
- ・経常経費の増大を抑制するため、事業の抜本的な見直し・廃止を着実に行われたい。
- ・区民の健康増進が図られるよう受動喫煙対策においては、全庁的な施策の推進に取り組まれたい。
- ・生成AIの導入に当たっては、予算審査での指摘を踏まえ、必要最低数で効果の検証を実施したうえ、段階的に導入されたい。
- ・庁舎移転廃棄物等対策「不要什器等廃棄業務委託」の予算執行にあたっては、リサイクルと経費節減に努められたい。

令和6年度予算



立憲・国民・ネット・無所属議員団 山本 たかし

問 歳入は、一般・特定財源を合わせて2千4億円で、令和5年度比2・5%増と過去最高だが、積み立てできていない基金がある。令和7年度に転出補償金や定額減税分が歳入に戻った際に、財政調整基金に積み立て予定とのことだが、今回積み立てができなかった基金を優先すべきではないか。

答 転出補償金は計画どおり、財政調整基金への積み立てを考えている。定額減税分は検討し、適切に積み立てる。

問 インフレ傾向が続く可能性が高い現状で、より安定的な財政運営とするため、起債の繰上償還を早める等の先手の計画性が必要ではないか。

答 適切な時期を見定める。令和6年度予算編成段階では、能登半島地震は発生していない。今定例会における防災に関する議員の質問や提案も踏まえ、区民の不安に寄り添う補正予算を検討しては、必要に応じ、対応する。

キッズ・プラザ未整備校

問 北原小学校と児童館が連携して実施する北原ランドは大変良い取り組みである。啓明小学校の放課後居場所づくりにも同じ方策が取れないか。

答 学校と協議の上、安心・安全な居場所づくりを進める。

区民活動センター運営委員会

問 現状の運営委員会は、事務局員の雇用や人件費の工面に苦慮しながら対応している。地域活動の支援や住民間の繋がりがから、人材発掘に注力するのが本来の役割ではないか。

答 現状の課題を整理し、調整しながら方向性を示したい。

令和6年度予算



公明党議員団 日野 たかし

問 新たな財政運営の考え方は、基金積み立て計画はあっても、歳入次第で計画的に積み立てができない。確実な積み立てのため必要な基金を優先して積み立てるべきではないか。

答 基金残高の一定額の確保は重要だが、区民サービスに支障がないよう、様々な状況を踏まえ、適宜適切に財政配分を考え、持続可能な財政運営を進めていきたいと考える。

問 令和6年度の情報システムに係るランニングコストは21億6千万円余となる。特に新庁舎窓口に係る経常経費は3億円近く増えるが、システム導入による人件費の削減がなければ導入の効果がわからない。窓口での人件費等の削減についてどう考えているか。

答 業務効率化により超過勤務時間等の減少が期待でき、人件費等経費の削減につながる可能性もあると考えている。

迅速なボランティア受け入れ

問 2月5日に能登半島地震の災害ボランティアに行ってきたが、被災地では1月の早い時期に、地元の方に限定したボランティアを募集している。基礎自治体があった。仮に中野区が被災した場合、早い時期にボランティア活動ができるよう、受け入れ対象を区内在住者限定等にするなどの検討を行っているかどうか。

答 ボランティアの受け入れは、中野区社会福祉協議会が設置するボランティア本部が行うことになるが、区内限定のボランティア募集については、中野区社会福祉協議会と協議しながら検討していきたい。

区有施設の廃棄物処理

問 川崎市では庁舎建て替え時の什器の処理を、廃棄物とリサイクルできるものに分けることで、大きく処分費用の削減を図った。中野区の区有施設でも同じような手法で実施することを検討しては、

答 他自治体の事例等も踏まえ、縮減できる手法を研究していきたい。

令和6年度予算



自由民主党議員団 加藤 たくま

問 一般財源歳出の内数をモノをつくる「ハード事業」とその他の事業を「ソフト事業」と定義したとき、令和2年度199億円だったソフト事業費は、5年間で142億円増加した。基金・起債を除いた中野区の基礎体的な歳入の総計である一般財源歳入は、この5年間で805億円から921億円となった。歳入に

対するソフト事業費の割合は、24・7%から37%に増加している。この事実に対する区の見解は。

答 歳入の伸びとソフト事業費の伸びの勘定が合わないことは、認識している。

問 財政フレーム策定において、歳入はGDPやインフレを考慮しているが、歳出は考慮されていない。歳出のフレームでも同様に含め、算定すべきと考えるが、区の見解は。



中野区議会は、虚礼等の廃止を決議しています

《虚礼等廃止の主な事項》

- 時候の挨拶状の送付
- 中元、歳暮等の贈答
- 慶事、弔事についての廃止事項
 - ① 祝儀、香典、供花の贈与
 - ② 祝電、弔電等の発送
- 病氣等の見舞における金品等の贈与
- 新聞、雑誌、名簿、掲示板等への広告
- 各種行事、各種団体に対する寄付・カンパ、祝儀、祝電、金品等の贈与等

贈らない

求めない

受け取らない



日本共産党議員団

広川 まさのり

生活困窮者等への支援

生活保護課が窓口となる、生活相談の令和5年度と令和4年度の件数は。

令和5年度1月までの数字で4096件、令和4年度同月で3586件である。

生活に困り、相談窓口に助けを求める区民が増えているということか。

経済的な不安や困窮を抱える方が増えつつあると認識している。

令和6年度の低所得者対策、物価高騰対策は、どのような施策を実施の予定か。

物価高騰の状況を踏まえ、学校給食の保護者負担軽減等

を、子育て支援策として実施する考えである。低所得世帯向け支援は、国の給付金事業対象者を、独自に拡充する等の検討をしていきたい。

高齢者補聴器購入費用助成

事業の内容は。補聴器使用の必要性が認められた65歳以上の高齢者に、350万円未満という所得制限を設け、1台当たり4万5000円、両耳の場合9万円を上限に助成する予定である。

普及啓発に積極的に取り組むべきではないか。

令和6年度は、区有施設や医療機関に掲示するポスター等を作成する予定である。

購入直後のトレーニングや調整についての考えは。

購入店舗で機器の調整やトレーニングを受け、適正に使用できることが確認できた上で、費用助成を行う仕組みにしたいと考えている。

木造住宅の耐震助成

2000年までに建築された新耐震基準の木造住宅を対象とした、耐震診断、耐震改修費用等助成を、地震危険度の高い中野区が、なぜ実施しないのかと感じる。助成へ踏み出すべきではないか。

検討を進めていく。



都民ファーストの会中野区議団

大沢 ひろゆき

東京都との連携

全国に先がけケアマネージャーも対象となった介護職員・介護支援専門員居住支援特別手当事業やフリースクール等の利用者支援事業など、東京都と政策連携を更に進めることについて、区の見解は。

東京都の令和6年度予算案に計上された事業や、それに係る区独自の取り組み等については、区の状態を踏まえて検討し、必要と判断した事業があれば、対応したい。

予算積算の精度

令和4年度決算において、新耐震基準で建てられた

防災対策

その結果、どれぐらい予算積算の精度が向上し、財源確保につながったのか。

令和6年度予算編成の過程で、事業見直し等により約4億3千万円削減できた。

デジタル地域通貨事業

デジタルデバイス対策として、スマートフォン以外の利用も視野に入れ、事業を推進していく考えはあるのか。

カードの発行も可能としたプラットフォームを構築する予定である。



立憲・国民・ネット・無所属議員団

ひやま 隆

開かずの踏切問題

西武新宿線(中井駅から野方駅間)の開かずの踏切の除去に向けて、令和9年3月31日までの事業完了を目標に事業が進められている。当初の計画では、令和3年3月31日までに事業が完了する予定であったが、事業期間が6年延伸された理由は。

主な理由は、事業用地の取得の遅れと聞いている。

用地取得については、現在、どのような進捗状況か。

現時点の用地取得の進捗率は約99%と聞いている。

地下化工事については、現在、どのような進捗状況になっているのか。

現在、中井方取付部、野方方取付部、新井薬師前駅・沼袋駅の両駅部については、主に掘削工事や土留支保工の工事を行っている。また、妙正寺川横断部については、地盤改良工事を行っている。

シールド工事を実施する予定の工区では、現在、掘削工事に入っているのか。



公明党議員団

白井 ひでふみ

財政運営の考え方の再検討と必要な事業の厳格な精査

学校等施設改築の基金積み立て予算は0円、区が決めた財政規律でさえ守れていない。そもそも多額の改築費用が必要な時には少額の基金、改築の必要のない時には多額の基金を要する財政運営の考え方を再検討すべきでは。

区民生活に基軸を置いた区政の実現を目指し、現行の財政運営の考え方に沿って運営していく。指摘を踏まえ今後整理をしたい。

新規拡充事業を行う際は、厳格な精査を強く行う必要がある。既存事業のスクラップ

により経費を生み出すとしていますが、できていない。区の認識は。

令和5年度と同規模の財政フレームで歳出削減に努めてきた。今後も予算編成方針の遵守を、検討や進捗状況を踏まえ徹底させていきたい。

災害時の遠隔避難所の開設

中野区外の宿泊施設を借り上げる遠隔避難所の開設を提案・推進してきた。連携自治体の関係事業者との交渉や移送計画等の更なる推進をすべきではないか。

他自治体への支援や、大規模災害の支援事例に基づき、協定締結自治体との支援策を



相互に確認し、実施したい。

CONビュースタアへのAED設置

24時間いつでもAEDが借りられることが最大のメリットである。事業概要は。

設置場所の提供や、ステッカーの掲示、緊急時の貸し出し協力等である。現在、区内セブンイレブン全60店舗の8割程から同意を得ている。

区のデジタル地域通貨事業

都も実施するデジタル地域通貨事業が、税の二重投資とならぬよう、先行自治体と連携し、都に連動可能なシステム構築を求めるときでは。

先行する他区と連携し、都へ要望を行いたい。



自由民主党議員団

市川 しんたろう

中野駅西口広場の基盤整備

広場周辺では、地域の方が地元の民間企業と協力し、地域のにぎわい創出のため活動を更ら広げていくためにはどのようなハード整備が必要となるのかという視点で、検討を進めるべきではないか。

工事エリアの仮囲いの盤面に周辺街区の催物のお知らせを掲示するなど、地域と連携した取り組みを行っている。工事期間終了後も、地域と連携した取り組みを検討する。

中野駅周辺まちづくりブランドデザインVer.3で

目指す中野三丁目エリアのビジョンやコンセプトを実現するため、広場の舗装材についてはどのような考え方で検討を進めているのか。

広場の整備方針では、周辺街区との連携に配慮する考えである。広場の舗装デザインが、地域のため、まちのためになることを最優先に考え、検討を進めていく。



令和6年能登半島地震に対する義援金をお送りしました

令和6年能登半島地震において、お亡くなりになられた方々に、深く哀悼の意を表しますとともに、被災者の方々に、心からお見舞いを申し上げます。

1月29日(月)、中野区議会は、被災地を支援するため、全議員から募った義援金21万円を石川県へ送付いたしました。



日本共産党議員団

武田 やよい

生活再建型債権管理

生活再建を視野に入れた債権管理の必要性、実施に向けての納付相談のワンストップ化、債権の一元管理について、区の考えは。

生活再建を視野に入れた債権管理は必要であると考えている。納付相談のワンストップ化は、債権ごとに個別対応が必要であることから、考えてはいない。債権の一元管理については、保険料の一元化に向けた検討を進めている。

区営住宅、福祉住宅の住環境向上

国土交通省は、新たな住

東中野駅東口周辺は、地域ごとで培ってきた文化や雰

生活基本計画を策定している。最も古い区営住宅でも建て替え目安まで10年以上あるので、他区のように計画を改定すべきではないか。

公営住宅等長寿命化計画の策定については、区営住宅等の建て替えの方針が具体的に定まった段階で検討する。環境性能向上、エネルギー価格高騰への対策として、窓からの熱損失を防ぐための改修をすべきではないか。

他区の対応状況について、情報を収集していく。

囲気などが異なっており、関係する地域を広く巻き込めるような仕掛けが必要と考える。沼袋駅周辺での取り組みを、東中野駅東口でも展開しては

地区特性に合った手法を検証し、ハードとソフト両面で関係する部署が密に連携し、地域の意向把握に十分に努めながら、商店街の活性化に向けた取り組みを検討していく。

東口のバリアフリー化は、区の事業として確実に実施するとの認識でよい。

バリアフリー化の整備手法等は、JR東日本などと連携して、密に進めていきたい。



立憲・国民・ネット・無所属議員団

いのつめ 正太

財政運営の考え方

目標の通り積み立てることができなかった基金は計約13億円であるが、その影響は。基金の目減りにつながる。将来の施設整備に影響が出ないよう、今後、基金の積み立てを行っていく。

起債の取りやめを判断しているが、その分を基金の積み立てに使う選択肢はないか。起債額借り入れに係る利率が高くなっている社会情勢を鑑み、起債を取りやめた。基金についても、財源確保の見込みが立てば、積立額の目標達成に向けて努めていく。

デジタル政策

自治体情報システムの標準化・共通化の事業費について、1システム当たり1億2千万円弱と高額で、適切な見積もりがされているか疑問である。こうしたシステムの調達には専門知識が必要であるため、専門知識を有するIT専門支援員がリーダーシップを持って進めてはどうか。

支援員を含むCIOオフィスは技術的な支援を担っており、適切なICTガバナンスに努めていく。

主権者教育

新規の取り組みに「子どもの意見を反映させた教育活動の推進」という、子どもが学校予算の使い道を決められる事業がある。主権者教育としての副次効果を高めるための工夫をしてはどうか。

予算が組まれた意義を子どもたちに伝えていく。社会や学校を構成する一員である認識を持ち、自分の考えを表現する体験は主権者教育に結び付くと考える。



自由民主党議員団

大内 しょうじ

ウェリントン市訪問派遣

304万円の内容は。特別職2名、随員職員3名の旅費、通訳・アシスタント費用、現地での借上げバスの費用である。

特別職は誰が行くのか。区長と議長を考えている。子どものことであるならば、まず教育委員会である。なぜ教育長が行かないのか。接点がまだ十分に持っていないことから、区長と議長がよいのではと考えているところである。

高校入学支援

高校2年生の保護者の意見を聞いて、中学3年の受験を支援する施策自体を悪いとは思わないが、高校2年生を対象に意見を聞くなら、大学受験、就職に向けての支援金も予算につけるべきではないか。

区民のニーズに応えるべく提案のあった事業については、予算措置したものである。

義務教育施設整備基金

当初予算では積み立てられていない。今後、学校整備は20校予定されているが、財政理由による整備の延期はなるべく避けたい。一般財源の確保ができた場合に、優先的に積み立てる方針に変更はないか。

変更はなく、今後の残高や整備費用の見込みを精緻に予測し、適切に確保できるよう財政運営を進めていきたい。



立憲・国民・ネット・無所属議員団

斉藤 ゆり

多文化共生推進

子どもに対する日本語教育事業について、時間数や支援の人数は足りているのか。

個に応じた指導方法や、受験期の対応等について検討していく必要がある。

統合新校の鷺の杜小学校の通学については、踏切を渡る課題が残った。通学路となる



公明党議員団

平山 英明

東京で一番安全な中野の実現

地域FM局開局の求めに対し、災害時の地域情報の迅速性や即時性が有効と認識しており、民間活力を活用した地域FM局の開設の可能性を検討することだが、その後の検討状況を伺う。

場所や資金をはじめ多くの課題があり、現在、区民文化の発信も含め、様々な可能性を探っている状況である。

大和町まちづくりの会での検討を、防災のみならず、にぎわいやコミュニケーションの場の創出など、新たなステージのまちづくりに検討を移行すべきではないか。

大和町地区では、防災性の向上だけでなく、地域が一体となり魅力あるまちづくりが進められるよう、地区計画の策定を目指している。また、町会、商店会及び公募の委員を加えた新たな委員構成として活動を開始している。

次期基本計画では、質の高い教育の実現を具体的に示し、教育への優先投資を行うべきではないか。

全ての子どもたちが一人ひとりの可能性を伸ばせる環境の充実を次期基本計画でも位置付けていきたい。

品川区は児童見守りシステム「まもるっち」の独自システムを導入しており、区立以外を含む全児童に配布している。区としても、現行の支援やサービスを整理した上で、中野区版「まもるっち」導入を検討すべきではないか。

他自治体の事例等を収集し、区民ニーズの把握に努め、次期基本計画の改定等も見据え、幅広い支援に繋がる施策の充実に向け、検討していく。

ウェリントン市と今後の交流の前進に向けては、区内での機運醸成も必要である。これまで相互交流を行った当時の中学生や家族を中心とした交流会の設置を目指しては

今後、関係者同士の交流機会の創出について検討していく。

東中野駅東口周辺まちづくり

JR東日本とどのような



自由民主党議員団

山内 あきひろ

健康施策

成人歯科健診受診率は3・6%で、23区中22番目だが、どう捉えているか。

受診率の高い区の勧奨方法等を参考に、工夫していく。

各種健(検)診受診率向上のため、区内大型ビジョン放映等、新たな試みをしては

効果的な受診勧奨ができる媒体について、研究したい。

情報交換をしているのか。

適切適切に情報交換を行っている。

まちづくり基本方針骨子に文化や歴史を位置付けては

示していく予定である。





立憲・国民・ネット・無所属議員団
河合 りな

災害時トイレ確保・管理計画

問 能登半島地震ではトイレが不足し、劣悪な環境となった。区内全域でもトイレの確保が必要であり、計画策定の優先順位を上げてはどうか。

答 検討していく。

問 災害時の乳幼児栄養の国際的なガイドラインでは、母乳育児を続けられる支援が重視されている。授乳アセスメントシートやパンフレット等を活用してはどうか。

答 各避難所へ配備することを検討していきたい。

消防団は被災初期の消火・救助活動が地域防災計画にも位置づけられ、大規模災害時に消防署員はすぐに駆けつけられない懸念がある中で、重要な役割を担う。機運が高まる中で、区報の特集号を作る等、消防団募集の広報の強化に協力してはどうか。

答 引き続き、工夫していく。



自由民主党議員団
高橋 かずちか

中小企業の人材不足

問 物流の2024年問題は、深刻な懸案である。喫緊の課題となっているドライバー確保や、その育成について、早急に対応すべきではないか。

答 資格取得費用の助成、従業員を育成するリスキング等により、支援を拡充したい。

令和6年度予算編成

問 予算編成に係る期間は、9月初旬に予算編成を開始し、1月中旬に終了となる。予算案に対し、どう評価し議会へ提案しているのか。

答 最小の経費で最大の効果を上げるよう編成し提案した。

問 中野まつりの現在の立ち位置と在り方は、平成23年度から休止し、今後開催する考えはない。

答 地域の見解を伺いながら、よりよい運営を目指し進める。



自由民主党議員団
高橋 ちあき

地区まつりの中心である実行委員会への区の認識は。

答 地域の活性化等に寄与し、公益性が高いと認識している。長く歴史のある団体へは政策助成でなく、補助制度に変更していくべきではないか。

答 検討していく。

問 18館残すこととなった児童館の今後の進め方の考えは、地域の意見を伺いながら、よりよい運営を目指し進める。

答 地域の見解を伺いながら、よりよい運営を目指し進める。



無所属
むとう 有子

学習端末のネット環境整備

問 学習端末を活用した効果的な家庭学習には、ネット環境整備が重要である。学習環境格差が生じないよう、ネット環境のない家庭や民間児童クラブへどう対応するのか。

答 整えてもらえるよう家庭へ周知し、未整備の民間児童クラブとは協議を進めていく。

問 テニス利用を始め、可動式ネットは配備したが、ショートパイル砂入り人工芝ではラインが引けず、コートラインはない。既に耐用年数を超えた芝を張り替え、可能な種目のライン敷設を検討しては、劣化を見ながら検討する。

答 劣化を見ながら検討する。

未来を見据えた実効性のある取り組みとなるよう、新庁舎の再点検と改修も含め、ユニバーサルデザインを展開して欲しい。区長の決意は。

答 全ての人が暮らしやすい社会を目指し、継続的に施設の改善に取り組んでいく。



無所属
石坂 わたる

外国人相談窓口での難民支援

問 生活相談等の情報を提供し、支援団体へ同行しては、適切な情報提供や的確な支援に繋がる体制を整備する。

答 検討していく。

問 すこやか福祉センターの専門相談を大学に周知しては、情報交換と支援を行う。

答 今後検討していきたい。

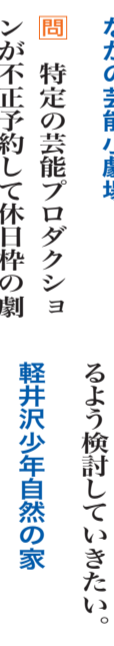
文化財保存活用計画

問 計画を作成し、災害時に活用できるようにしては、研究していく必要がある。

答 研究していく必要がある。

問 近代建築史で中野の偉人門設計者の後藤慶二の企画展や、HPへの掲載を行うのは、今後検討していきたい。

答 今後検討していきたい。



無所属
小宮山 たかし

特定の芸能プロダクションが不正予約して休日枠の劇場を占有しており、一般市民がなかなか使えない。文化施設の契約更新に当たっては、要求水準を全面的に見直し、企画提案方式でポンコツでない事業者を選定すべきではないか。

答 必要な要求水準の見直しを今後考えていきたい。



無所属
吉田 康一郎

子育て支援

問 幼稚園の給食費無償化を要望するが、区の負担額は、区立小学校低学年と同額と仮定した場合、1億3400万円余となる。

答 建て替え等の際、議決権の比率が低いため、区が意思が無視される可能性もあるか。議決は法令の要件で決めるため、可能性はある。



無所属
立石 りお

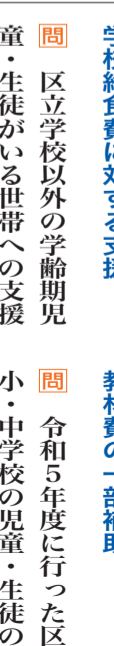
予算編成手法の見直し

問 令和6年度の当初予算編成では基金残高を確保し、各部が予算内に収まる工夫を一層図るよう、予算編成手法を見直ししてはどうか。

答 合計要求限度額を各部に示すことも含め、歳出抑制の手法を検討していきたい。

問 令和5年第2回定例会で提案した無料版生成AIについて、他自治体や学校現場でも試行が進んでいる。教職員の働き方改革に資する形で検討してほしいが、現状は、教育や校務の効率化等の可能性について、国や都の動向、先進的事例等を教育委員会が学ぶことから始めている。

答 教育や校務の効率化等の可能性について、国や都の動向、先進的事例等を教育委員会が学ぶことから始めている。



無所属
斎藤 けいた

学校給食費に対する支援

問 区立学校以外の学齢期児童・生徒がいる世帯への支援は、保護者の利便性を考え、区内共通商品券ではなく現金給付が望ましい。区内共通商品券での給付にした理由は、対象者の申請による手間の軽減と、区内商業活性化の効果を見込めるためである。

答 対象者の申請による手間の軽減と、区内商業活性化の効果を見込めるためである。



無所属
井関 源一

令和6年度予算

問 旧中野刑務所正門移築・修復工事には多額の費用がかかる。寄付を募ることで、予算を圧縮できないか。

答 今後、ふるさと納税の充当先として、検討していく。

問 新庁舎移転に伴う不要什器等廃棄業務委託費6000万円は高すぎる。3R実施等、処分費を圧縮できないか。

答 再使用を優先し、やむを得ず処分する場合でも、可能な限り資源として再利用する。サンプラザシティ

問 商業施設に、ベビー用品や子育てファミリー世帯向けの家具の店舗等を誘致しては、施行予定者に要望を行っているところである。

答 商業施設に、ベビー用品や子育てファミリー世帯向けの家具の店舗等を誘致しては、施行予定者に要望を行っているところである。

令和6年度 予算に対する

各党派の見解

区民に寄り添う政策に創造力を

立憲・国民・ネット・無所属議員団

令和6年度一般会計予算は前年度比2・5%増の2004億3700万円余、過去最高額を更新しました。

歳入は、国の実施する定額減税による特別区税の減や、ふるさと納税の流出額が28億円となる一方、特別区交付金の増や新庁舎移転に伴う転出補償金による諸収入の増を見込まれました。

歳出は、新規・拡充事業が大幅に増加している中で、予算編成方針通り、事業期間と目標達成の時期を見定めることも併せて検討すべきです。

また、新庁舎整備費用などの一時的な財政負担への対応により、本来積み上げるべき基金への積み立てが充分できていない点は憂慮するところです。

新庁舎における窓口サービスの向上、デジタル地域通貨、区立学校の学校給食の保護者負担軽減および給食費相当額の私立学校等保護者支援、医療的ケア児支援の拡充、ベビーシッター利用支援事業の拡充、不登校児童生徒支援の拡充、高齢者補聴器購入費用助成、再エネ・省エネ機器等導入助成の拡充など、多様化する行政ニーズに応える予算になっていることを評価します。

また、能登半島地震で見えた防災の新たな課題については補正予算を編成しての対応も見据えるべきです。

不断の事業見直しを行い、限られた予算の中で、区民に寄り添う政策に創造力を発揮する区政運営を求めます。

持続可能な財政運営を

自由民主党議員団

現区政では、まちづくり、道路・公園、区有施設、学校などのいわゆるハード整備事業はインフレにより今後10年間で百億円単位の見込み差が生じる可能性が考慮されておらず、ハード整備以外のソフト事業費でも新規事業等の費用が雪だるま式に経常経費化し、令和2年度199億円から令和6年度341億円、5年間で71%、142億円増加し、実質的な歳入に対するソフト事業費の比率は令和2年度24・7%から令和6年度37%の1・5倍となり、財政をひっ迫させている。

その縮ひは区の貯金である基金の運用に現れており、歳入が堅調である直近2年間において積み立てるべきところ、切り崩しの方が多くなり、結果区の貯金は減った。特に区が毎年積み立てると明言していた学校等の建替え費用を令和6年度予算で実質0円とし、これから多くの区有施設の改修が控えているにも関わらず全く貯えがされないことを見逃すことはできない。

このままでは基金、中野サンプラザの売却益も底を突きかねない。しかし、これまでビルドアンドスクラップ、構造改革、PDC Aサイクル、歳出抑制など様々な方針が打ち出されるも見直しは皆無で、速やかな事業の適正な見直しが急務である。将来世代への責任を果たす持続可能な財政運営が確立されることを強く要望する。

中野の未来見通す力を！

公明党議員団

令和6年度には、公立小中学校の給食無償化、高齢者補聴器助成など、会派として求めてきた事業が実施される。引き続き私立学校保護者支援については現金給付を求めるものである。

一方、新たな機能を備えた新庁舎への区民の期待は大きい。住民サービスが向上されるとともに、職員の働きやすさやスキルの向上も期待される。また、区役所・サンプラザ跡地も含めた駅周辺まちづくりには区内外を問わず、羨望のまなざしが注がれている。区民の期待に十分に答えていく責任がある。

最も憂慮すべき点は、「新たな財政運営の考え方」に則った予算編成になっっていない点である。「持続可能な財政運営を確立するため、将来の財政需要を想定して基金残高の確保に努める」としているが、社会福祉施設整備基金と義務教育施設整備基金については、令和6年度積立額はともに「0」で、区有施設の減価償却相当額の25%を各基金へ積み立てるとの財政規律でさえ、順守できておらず、自ら示した「財政運営の考え方」に則った予算編成とは考え難い。今後、物価高騰や社会情勢を加味し、施設の改修改築、経常的経費の掛かる事業などを精査したうえで、持続可能性のある行政運営を実現されたい。「中野の未来のための予算」が未来の子ども達への負担にならぬようにと願う。

「公」の役割を果たす中野区へ

日本共産党議員団

2024年度の一般会計予算は2004億3700万円と、過去最高となりました。歳入は堅調で、特別区税は362億6000万円と過去2番目、特別区交付金は454億円と過去最大となりました。今後、基金積立額も増加していく見込みです。予算は、区立小中学校給食費の無償化、高齢者の補聴器購入等助成、非木造住宅耐震改修等助成など、切実な住民の願いにこたえるものとなっています。また、子どもの貧困対策、ひとり親家庭への住宅支援、(仮称)高校生学費支援金、不登校支援の充実をはじめ、がん患者へのピアランスケア支援、区内中小事業者支援、省エネ機器導入に対する支援

拡充等が盛り込まれました。物価高騰で苦境が続く住民・事業者が多い中、住民サービスの削減がおこなわれなかつたことも重要です。一方で、中野駅周辺まちづくり事業関連費等に274億円余が計上されており、将来の区民負担の増加を招かないことが求められます。生活保護課に寄せられる生活相談数は増加しています。同時に、所得や国民健康保険料執行停止件数などをみると、住民の中に経済格差が広がっており、「公」の役割を果たすことが、より一層、重要です。また、国内や世界情勢をみても、「憲法擁護・非核都市」の宣言をおこなう中野区として、平和行政の推進も重ねて求められます。

筋肉質の予算で区民に役立つ政策を！

都民ファーストの会中野区議団

都民ファーストの会中野区議団は議員定数削減前の議員報酬引上げに反対しましたが、他の全会派等の賛成多数で残念ながら可決されました。議員定数削減の早期実現を引き続き主張します。令和6年度予算は一般会計で2004億3700万円と前年比約48億円(2・5%)増、過去最大規模の予算です。当会派が要望してきたデジタル地域通貨事業開始、ベビーシッター利用支援事業拡充、医療的ケア児関連施策大幅拡充など基本構想に沿った政策が多数盛り込まれており、評価します。

そのうえで三点指摘します。一点めは終活支援総合窓口事業、インクルーシブ教育支援員派遣事業、加齢性難聴の早期発見・早期対応など東京都が市区町村支援のため予算化する事業を速やかに取り入れて頂くこと。二点めは予算精度を向上させる仕組みの確立。令和4年度決算での不用額115億円。令和6年度予算で経常費用改善額として可視化できているのはわずか4・3億円。真に必要な額だけを計上しているのか疑問が残ります。三点めは他区と比較して防災対策が遅れがないかの再点検。23区のうち19区で予算計上されている新耐震基準で2000年までに建てられた住宅の耐震診断、改修費用助成が中野区では予算化されていません。筋肉質の予算で区民に役立つ多くの政策の執行を強く希望します。

中野区議会議員 の費用弁償(日 額旅費)を廃止 しました

議員提出議案「中野区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例」が可決され、本会議及び委員会出席した場合の日額旅費を廃止しました。これにより、年間約900万円の削減が見込まれます。

区議会だよりへのご意見、ご感想、ご要望などありましたら、今後の参考にさせていただきますので、郵送・電話・FAX・Eメールなどでお気軽に区議会事務局までご連絡ください。



〒164-8501 中野区中野4-8-1
電話 03-3228-5585
FAX 03-3228-5693
Eメール kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp

1回例会可決した
第1回意見書

離婚後の共同親権制度の検討に際し、子どもの視点に立った熟議を求める意見書

地方自治法施行令第167条の2第1項第1号に定める少額随意契約の限度額の見直しを求める意見書

若者のオーバードーズ(薬物の過剰摂取)防止対策の強化を求める意見書

被災者生活再建支援制度の改善を求める意見書

陳情の
審議結果

第1回定例会における陳情の審議結果は、次のとおりです。()内の数字は受理した年です。

採
択

第2号陳情 インターネットの健全利用に関する条例の検討を求める陳情
— 全会一致

不
採
択

(5) 第12号陳情 続出するトラブルが解決にいたるまで健康保険証廃止の延期を求める陳情
— 賛成少数
第1号陳情 区長公用車の廃止を求める陳情

— 賛成少数

継
続
審
査

《子ども文教委員会付託》
第10号陳情 中野区職員の管理上望ましくない不公平・不正な対応の是正を求める陳情書
《危機管理対策等調査特別委員会付託》
第3号陳情 災害時における同伴避難所の設置を求める陳情

議案・陳情に
対する討論

議案・陳情の審議に当たり、次の議員が討論を行いました。
《議案》

中野区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例(区長提出)
賛成討論 石坂 わたる (無所属)
反対討論 齊藤 けいた (無所属)

中野区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例
賛成討論 石坂 わたる (無所属)
反対討論 齊藤 けいた (無所属)

財産の処分について
賛成討論 森たかゆき (立国無)
市川しんたろう (自民)

区民委員会
厚生委員会
建設委員会
子ども文教委員会

平山 英明 (公明)
羽鳥 だいすけ (共産)
内野 大三郎 (都ファ)

反対討論 齊藤 けいた (無所属)
吉田 康一郎 (無所属)
井関 源二 (無所属)

賛成討論 石坂 わたる (無所属)
金権腐敗政治の掃を
求める意見書

賛成討論 石坂 わたる (無所属)
《陳情》
区長公用車の廃止を
求める陳情

賛成討論 むとう 有子 (無所属)
石坂 わたる (無所属)
吉田 康一郎 (無所属)
井関 源二 (無所属)

反対討論 日野 たかし (公明)
《閉会中の委員会の動き》
令和6年1月～2月

総務委員会
区民委員会
厚生委員会
建設委員会

子ども文教委員会
報告11件を聴取

中野駅周辺整備・西武新宿線沿線まちづくり調査特別委員会
1/15 公共交通と一体的に開発した多用途複合高層建築における情報発信拠点の運用・展開について視察

危機管理対策等調査特別委員会
1/29 報告2件を聴取

議会運営委員会
1/26 第1回定例会の日程などを協議
2/2 第1回定例会の招集日の確認や日程などを協議

今後の議会日程
現在予定されている議会日程は、次のとおりです。
●第2回定例会(予定)
6月13日～6月28日

閉会中の委員会
総務委員会 4月25日
建設委員会 4月24日
中野駅周辺整備・西武新宿線沿線まちづくり調査特別委員会 4月26日
危機管理対策等調査特別委員会 4月23日
議会運営委員会 5月30日

議会日程は変更されることがあります。詳しくは、中野区議会ホームページまたは区議会事務局へ。

意見の分かれた案件 (第1回定例会)

【○:賛成 ×:反対 -:退席】

Table with columns for議員名等, 議案名等, and voting results (賛成, 反対, 退席, 結果) for various proposals and motions.

○会派等の略称 立国無:立憲・国民・ネット・無所属議員団 自民:自由民主党議員団 公明:公明党議員団 共産:日本共産党議員団 都ファ:都民ファーストの会中野区議団
○議員数は、議長(酒井たくや(立国無))を除いています。
※中村延子議員は、3月7日、3月21日の本会議を欠席しました。

